

大学名： 東京大学	
施設名称： アイソトープ総合センター	
東京大学アイソトープ総合センターは、アイソトープ（同位元素）にかかわる先端的な研究開発並びに、放射線災害地域に対する支援、学内及び学外の放射線取扱者の教育訓練を行っています。	
web サイト	https://www.ric.u-tokyo.ac.jp

実験	
主な研究領域	放射線化学;薬学;基礎医学;生物科学;基礎生物学;環境化学;放射線安全管理
許可証に記載の使用目的	自然科学関連領域における教育及び研究
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;化学実験

核種			
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量			
³ H	1GBq 以上	¹¹ C	100-1GBq
¹⁴ C	1GBq 以上	¹³ N	100-1GBq
¹⁸ F	100-1GBq	²² Na	1-10MBq
³² P	100-1GBq	³³ P	10-100MBq
³⁵ S	100-1GBq	³⁶ Cl	10-100MBq
⁴⁵ Ca	10-100MBq	⁵¹ Cr	100-1GBq
⁵⁹ Fe	10-100MBq	⁵⁷ Co	100-1GBq
⁶⁰ Co	10-100MBq	⁶⁴ Cu	100-1GBq
⁶⁵ Zn	10-100MBq	⁶⁷ Ga	10-100MBq
⁶⁸ Ga	10-100MBq	⁶⁸ Ge	10-100MBq
⁸⁸ Y	10-100MBq	⁸⁹ Zr	100-1GBq
⁹⁰ Y	100-1GBq	^{99m} Tc	100-1GBq
¹¹¹ In	100-1GBq	¹²³ I	100-1GBq
¹²⁴ I	10-100MBq	¹²⁵ I	1-10MBq
¹³¹ I	1-10MBq	^{135m} Ba	
¹³⁷ Cs	100-1GBq	¹⁷⁷ Lu	100-1GBq
¹⁸⁸ Re	10-100MBq	¹⁹² Ir	10-100MBq
²⁰¹ Tl	100-1GBq	²¹⁰ Pb	1MBq 以下
²¹¹ At	10-100MBq	²¹² Pb	
²²³ Ra	1MBq 以下	²²⁴ Ra	
²²⁵ Ac	1MBq 以下		

その他	213Bi 1MBq 以下 134Cs 10-100MBq 99Mo 100MBq-1GBq 152Eu 10-100MBq 86Rb10-100MBq 133Ba 100MBq-1GBq 44Sc 100MBq-1GBq 75Se 10-100MBq 99Tc 10-100MBq 67Cu 100MBq-1GBq
-----	---

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	パーキンエルマー Tri-Carb 2910TR 2010/2 パーキンエルマー 2770TR/SL 1995 パーキンエルマー Tri-Carb 2200CA 1987 パーキンエルマー Tri-Carb 31000TR 2007/3
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	パーキンエルマー コブラ クワンタム 5003 1995 パーキンエルマー WIZARD2 2012/2
画像解析装置	フジフィルム FLA-9000 2008
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	α 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； β 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； γ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）；ドーズキャリブレーション（キュリーメータ）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	X 線回折装置；X 線照射装置；メスバウアー分光装置；細胞培養装置；クロマトグラフ（液体・ガスクロマトグラフ質量分析装置等）；CO2 インキュベーター、簡易型 137Cs ガンマ線照射装置、動物乾燥装置、スクラバー付きフード、ICP-MS(Agilent 8800 シリーズトリプル四重極)

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	学外者は東大での身分（客員研究員、協力研究員など）の取得が必要。東大内で受け入れてくれる教員へご連絡してください。受け入れ先がない場合は、アイソトープ総合センターへご連絡ください。
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須であるが、東大で従事者登録をすることも可能
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する;所属先から持参するように指示があれば、それに従うこと。
健康診断の受診	受け入れ先で受診が可能

登録	
健康診断の開催時期 （学内でまとめて開催）	定期：年2回 新規：不定期
教育訓練の開催時期	eラーニングのため、放射線取扱登録後、次の日からいつでも受講可能 部局講習会（予防規程）については、不定期で実施
教育訓練の実施方法	項目によって、対面とeラーニングを併用
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

設備	
RI 施設内での動物実験	○
RI 施設内での動物飼育	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P2）	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P3）	○

サポート	
受託研究受け入れ	×
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ;実験に関する相談員

利用費	
(学外利用可) 学内利用	年間登録料（個人被ばく線量測定費を含む）5,000 円、利用条件により費用が発生する場合がある
(学外利用可) 学外利用	年間登録料（個人被ばく線量測定費を含む）5,000 円、利用条件により費用が発生する場合がある

実績	
α 核種の使用実績	○
学外からの利用実績	○

その他	
利用可能時間	利用期間：4月第1週の月曜日～3月24日 平日 8:00～19:00
学内の宿泊施設	×
アピールポイント	なし

問合せ	
担当部署名	放射線管理チーム
電話番号	03-5841-2881
メールアドレス	kanrishitsu@ric.u-tokyo.ac.jp